

安心感地域 No.1を目指します!!

かけはし



はくい三銃士

10 2024
October

Vol.319

JAIはくい



生け花などに使われる花木「サンゴミズキ」の収穫(羽咋市菅池町)



HP



Instagram



LINE



サンゴミズキの枝を収穫する柘田さん(羽咋市菅池町)

J Aはくい押水花木部会は31戸からなり、生け花やフラワーアレンジメントに使われる枝ものや葉ものを生産しています。“押水の花木”は、全国でも名が知れており、現在は志雄地区や羽咋市でも生産されています。ニーズに応じた新品种・新規格の試験導入や若手の育成に力を入れています。

J Aはくい押水花木部会

全国トップクラス「サンゴミズキ」出荷へ

大型機械がいらす初期投資が少なく、済み、身体的な負担も少ないことから、「年をとってもできる作物を増やしたい」と思っていた。花木栽培は参入しやすいと思う」と話します。また、一昨年から短い枝や二股の枝も商品化されたことで、「ほとんどロスがない。きちんと作れば出荷できるので助かっている」と話します。

昭和45年に栽培が始まった主力品目の一つ「サンゴミズキ」は、年間約10万本を出荷し、全国トップクラスを誇ります。枝が赤く色づく落葉低木で、中生品種「はくいレッド」は10月中旬から12月下旬をピークに出荷されます。羽咋市の柘田一洋さんは、4年前に部会に加入し、約50アールで花木を栽培しています。サンゴミズキの出荷は3年目で、柘田さんの背丈以上に成長した枝を電動剪定バサミで1本ずつ収穫し、葉を落として出荷します。



枝葉を落として出荷される



圃場の様子を投稿(宝達志水町森本)

「はじめたきっかけについて、木村さんは「地元の方々に、花木の産地であることや、どんなものを栽培しているかを知ってもらいたかったのが一番。また、就農を目指す人の目に止まり、花木農家という道も考えてもらえたら嬉しい」と話します。

J Aはくい押水花木部会は、今年7月にインスタグラムを開設しました。副部会長の木村亮介さんと、J Aの園芸課の担当

職員が、圃場や農作業の様子、出荷している花木などを随時投稿しています。

J Aはくい押水花木部会 インスタグラムで産地PR



インスタグラム

花木を作ってみませんか？

花木産地見学会

参加者募集

J Aはくい押水花木部会では、花木栽培に興味がある方や就農希望者を対象に、産地見学会を開催します。ご参加ください。

日時 10/26 (土) 14時～15時

場所 宝達志水町 森本会館
(〒929-1327 宝達志水町森本15-2)

内容 ・花木農家の農業経営について
・花木の圃場見学
・花木の販売先について

対象 47才以下の方



応募フォーム

【お申込み・お問合せ】園芸課 ☎29-3155

稲刈り体験

JAと地域との絆づくりを目指す“地域貢献活動”の一環として小学校や保育所の米づくり体験に協力しています。



とき保育園

羽咋支店地域貢献活動

とき保育園の年長組5人は8月27日、園近くの田んぼで稲刈りを体験しました。田んぼを提供する(有)ながせの長瀬明さんに鎌の使い方を教わったあと、一人ずつ刈り取りを楽しみました。



こすもす保育園

羽咋支店地域貢献活動

こすもす保育園の年長組は9月4日、園近くの渡勝己さんの田んぼで「コシヒカリ」を収穫。年中以下の園児や保護者も応援に駆け付けました。子どもたちは「楽しかった」「上手にできた」と喜びました。



西北台小学校

羽咋支店地域貢献活動

西北台小学校の5年生19人は9月10日、学校近くの松田久さんの田んぼで、能登米「コシヒカリ」を収穫。お米は、家庭科の授業で炊飯する予定で、本吉雅さんは「スパッと刈れた時は気持ちが良い。食べるのがめっちゃ楽しみ」と笑顔を見せました。



相見小学校

いしかわ田んぼの学校プロジェクト

相見小学校の5年生16人は9月18日、学校近くの田んぼで育てた「コシヒカリ」と、バケツで育てた古代米を収穫しました。初めて稲刈りを体験した北山友結さんは「昔の人は大変だったと思った。収穫祭をして食べるのが楽しみです」と話しました。



西北台保育所

JAはくい
女性部協力

西北台保育所の年中と年長の9人は9月12日、バケツの中で立派に実った「コシヒカリ」を刈り取りました。お米が元気に育つのを観察しながら、お世話をがんばりました。



邑知保育園

JAはくい
女性部協力

邑知保育園の年長18人は9月13日、バケツ稲の「コシヒカリ」を収穫しました。JA女性部メンバーの指導のもと、鎌で上手に稲を刈り、束ねて、はさ干しまで体験しました。



JAたんぼぼ
デイサービスセンター

バケツで育てた稲を収穫しました。稲刈りを思い出して、手で刈ったことを懐かしまれていました。

JAはくい NEWS



はくい三銃士

羽咋神社に伝わる「怪鳥伝説」に登場する3匹の犬「シロ」「クロ」「ブチ」をデザイン。村を荒らす怪鳥の羽を犬たちが食いちぎって倒したことから「羽咋」という地名がつけられたとされています。

01 NEWS

JAはくいそさい部会 能登だいこん 出荷に向け巡回

JAはくいそさい部会は9月27日、能登野菜の一つである「能登だいこん」の出荷に向けた圃場巡回を行いました。生産者が参加し、各圃場で試し掘りを行い、生育状況を確認。その後の出荷会議で、今季の初出荷を10月4日に決めました。

部会では、「能登すいか」の後作として、10戸が約14・5haで「能登だいこん」を栽培しており、主に関西市場に向けて、11月上旬まで出荷が続きます。

昨年に比べ2〜3日、肥大が早いといい、長濱恵司部長は「8月の播種の時期に雨が少なく、水管理には少し苦労したが、今のところ順調だ」



試し掘りを行い生育状況を確認しました(羽咋市粟生町)

と期待を寄せます。

今後の栽培管理については、病害虫対策の他、高温が続いていることから、肥大が早いと、収穫開始の遅れに注意するよう呼び掛けられました。

02 NEWS

JAはくい押水花木部会 市場と意見交換でニーズ発掘



あいさつする稲垣部会長(JA営農センター)

JAはくい押水花木部会は9月27日、市場との意見交換会を営農センターで行いました。今年で3回目。大阪など3市場の担当者や生産者ら27人が参加。各市場の流行や、品種選定について意見を交わしました。

市場担当者は「提案に対する対応力の早さが押水花木部会の強み」と語り、稲垣稔博部会長は「花木産地の発展に向けて、今後も情報交換を密にしていきたい」と話しました。

03 NEWS

JAはくい押水いちじく部会 黒蜜姫 東京の青果店でPR

JAはくい押水いちじく部会は9月18日、東京のフルーツ専門店「新宿高野」で、黒イチジク「黒蜜姫」の試食会を開きました。

参加者は、「黒蜜姫」を使ったパフェやサラダなどを味わいました。

松浦尚輝部会長らが産地の取り組みを紹介し、「糖度が高い。皮が薄いので、栽培がとて難しい」と伝えました。



黒蜜姫を楽しむ会(東京都新宿区)



ご応募ありがとうございました

JAグリーンはくい 米の重さ874.1g

JAグリーン店頭にて9月1日から1カ月間、お米の重量当てクイズを実施しました。497名の方にご応募いただきました。正解は874.1gです。



講習の様子(JA南部育苗センター)

エアリーフローラ 栽培講習会を開催

石川県のオリジナルフリージア「エアリーフローラ」の促成栽培講習会が10月3日に開催されました。初出荷は12月上旬の予定です。

05 NEWS

JAはくいの福祉事業 3施設合同で研修会開く

JAはくいが運営する、JAたんぽぽデイサービスセンターと羽咋市デイサービスセンター、多機能ホームJAたんぽぽは9月13日、3施設合同で職員研修会を開催しました。

研修は、高齢者虐待防止をテーマに、職員による講義の

後、グループワーク形式で実施。事例をもとに意見を出し合ったり、利用者やご家族と関わる上で、日頃から気をつけていることなどを共有しました。

3施設から35人が参加し、職員同士の交流の機会にもなりました。



グループ討議の様子(たんぽぽデイサービスセンター)

JAはくい女性部

JA役員と対話活動

JAはくい女性部は10月3日、JAの山本組合長ら役員との対話活動を実施しました。

JA女性部の現状や課題、JA事業について意見を交わし、相互理解を深めました。



一人ずつ要望を伝えました(JA本店)

04 NEWS

のと里山自然栽培部会

はくい式自然栽培米 収穫迎える



自然栽培米を収穫する小原さん(羽咋市鹿島路町)

2年前に北海道から羽咋市に移住し、米づくり1年目の小原天磨さんは9月24日、先輩農家に教わりながら自らコンバインを操作して、27アールの圃場を収穫。「近所の方から、ようできとるな」と認めていただいています」と話しました。

のと里山自然栽培部会による肥料や農薬、除草剤を使わずに育てた自然栽培米の収穫が9月下旬から行われました。今年

は、羽咋市と宝達志水町の13戸が20・8haで栽培しています。

たんぽぽデイサービスセンター 新しいマッサージ機



ダイルームに新しいマッサージ機を導入しました。皆さんの癒しのスペースになっています。

たんぽぽデイサービスセンター 畠中さんが歌声披露



畠中美津夫さんが慰問に訪れ、「東京の灯よいつまでも」や相撲甚句を披露してくださいました。

羽咋市デイサービスセンター フォトフレーム作り



ダンボールと折り紙で、フォトフレームを制作しました。記念写真を飾ってくださいね。

たんぽぽデイサービスセンター ギター同好会みずほ



ギター同好会みずほの皆さんが、八代亜紀さんの「なみだ恋」や「野に咲く花のように」などを演奏。

たんぽぽ通信



11周年祝う 職員ら演奏



多機能ホームJAたんぽぽは11周年を迎え、9月2日、職員によるハ



多機能ホームJAたんぽぽ

ンドベルや楽器の演奏、赤飯や天ぷらの御膳でお祝いました。

「介護職」「看護師」を募集しています

「あなたの力」で、みんなを笑顔にしてみませんか!

【お問い合わせ】福祉ふれあい課
多機能ホームJAたんぽぽ ☎29-2880

第18回農産物品評会

- 参加申込期限：10月22日(火)まで
- 持込受付日時：10月24日(木)～25日(金)
- 持込場所：JAはくい営農センター

| 区分 | 数量 | 適用 |
|------|------|--------------|
| 玄米 | 300g | コシヒカリ 他 |
| 雑穀類 | 2合 | 大豆・小豆・芋類 他 |
| 野菜類 | 3本 | 大根・白菜・ねぎ 他 |
| 果樹類 | 5個 | 柿・りんご・いちじく 他 |
| 花卉花木 | 5本 | 切り花・切り枝 他 |
| 菌茸類 | 5個 | しいたけ 他 |

※出品物は品評会会場にて10月27日(日)14時から販売し、売上金は福祉機関へ寄付します。

【お問合せ・お申込み】園芸課 ☎29-3155

JAやすらぎ会館 天照

人形供養祭

- 日時：10月26日(土) 10:00 開式
- 受付：10月26日(土) 9:00～10:00
- 供養料：
 - ・会員および会員家族の方は無料
 - ・非会員の方は、供養料1,000円又は1,000円の入会金で会員になると無料
 - ・お一人様 10点まで

【お問合せ】JAサービス ☎26-3330

2024JAはくい

農機・自動車フェア

JAグリーンはくい秋の収穫祭り

10.26(土) & 27(日)

場所 JAはくい本店・JAグリーンはくい

時間 9:00～15:30 (JAグリーンはくいは18:00まで営業します)



農機・自動車 特別価格

- ・55万円以上(税込)お買い上げの方に能登牛プレゼント!
- ・農機200万円以上(税込)ご購入で温泉ご招待



塩鮭両日 10:30～

JAグリーン産直市

JAグリーンでは、人気の塩鮭を販売! 産直野菜・果物を取り揃えて販売します。また、店内でお買い物をされた方に先着で新米おにぎりプレゼント♪ (両日300個)



太田SS・R159SS 特価販売

2日間限定!! ガソリン・軽油を特価販売♪

詳細は、10月中旬の折り込みチラシにてご確認ください

あなたもチャレンジ!

家庭菜園

園芸研究者 成松 次郎

ハウスを建てて、冬でも野菜を作ろう

パイプハウスは低コストで管理も容易です。冬でも収穫ができ、育苗に利用して「早出し栽培」もできるなど、多くのメリットがあります。

「ハウス栽培のメリット」

- (1) 端境期に収穫できる
- (2) 安定生産ができる
- (3) 良い環境で作業ができる
- (4) ハウスで育苗する

「ハウスを建てる」

(1) ハウスの構造

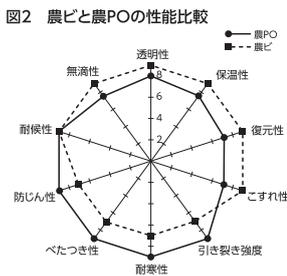
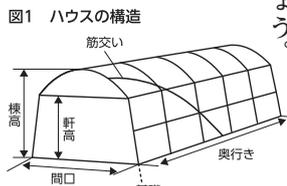
ハウスの容積が小さいほど温度変化が大きく、容積が大きいほど温度変化が緩やかなので、大きいハウスは温度管理が容易です。降雪や強風が予測される場合は、筋交いを通して強度を上げます(図1)。

(2) 建てる場所

南北建てと東西建てがあり、南北建ては日射が平均的になり、管理がしやすいので一般的です。光合成は、主に午前に行われるため、朝日がよく当たる場所に設置しましょう。

(3) 被覆素材

被覆素材には「農ビ」が多く使われてきましたが、最近では「農PO」の使用が増えています。栽培環境や野菜の種類に合った



出典:新井和夫(1999)、「農ビ」農POの特長と栽培上の注意点」園芸新報 '99.9

※関東南部以西の平たん地を基準とする。
野菜の種類により草丈の高低、植え方によって栽培に必要な空間は異なるので、陰を作らない組み合わせで、立体的に空間を活用しましょう。

(3) 空間を立体的に使う

ハウスの容積が小さいほど温度変化が大きく、容積が大きいほど温度変化が緩やかなので、大きいハウスは温度管理が容易です。降雪や強風が予測される場合は、筋交いを通して強度を上げます(図1)。

(2) 広がりやすい害虫に注意

ハウスの中では、ダニなどの害虫が出るのと広がるのが早いのが難点です。小まめに見回ること、見つけたらすぐに防除することが大切です。予防には、日当たりと風通しを良くし、室内の過湿、乾燥を改善しましょう。

「栽培管理のポイント」

(1) 春秋は小まめに開け閉め

ハウス内が高温になり過ぎると野菜の生育に良くありません。日中は急激な温度変化を避けるため、小まめに換気して、低めの温度を維持します。

素材を選びましょう(図2)。

蠍座 10/24～11/22

【全体運】 太陽の加護を受け勢いがありますが油断は禁物。丁寧にしっかりと仕上げをすることが幸運につながります

天秤座 9/23～10/23

【全体運】 おいしいものを食べたりおしゃべりを楽しんだり。運勢は穏やか。懸念事項も解決へと向かいます。連絡は自分から

まちがい探し

今回の賞品



JAグリーンはくいの商品券
1000円分(抽選で10名様)

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を下のイラストの中の数字でお書きください。

見つけて
スッキリ!



先月号(9月号)の答え

- 2 ... クラゲの大きさが違う
- 4 ... 帽子の帯が違う
- 7 ... 帽子の柄(魚の目)が違う
- 9 ... ヒトデが貝に変わっている
- 10 ... 海藻の形が違う

応募方法

ハガキに ①答え(5カ所の番号) ②住所・氏名・年齢・職業・電話番号 ③ご意見・ご感想・身近な話題などを添えてご応募下さい。

●宛 先 / 〒925-8588 羽咋市太田町と105 JAはくい本店 広報担当

●応募締切 / 10月31日(木) 当日消印有効

☆郵送または最寄りの支店にご持参ください。

☆QRコードの応募フォームからもご応募いただけます。

※ご応募いただいたお客様の情報は、抽選及び発送の目的以外には利用いたしません。

※ご意見やイラストは誌面で紹介する場合がございます。



9月号のご応募ありがとうございました。(応募70通)

杉中 優子 様 中村 静子 様 高橋由美子 様 室田 一美 様 岡島 繁子 様
四十 悦子 様 備後美智子 様 清水 淳子 様 松本美智子 様 中村 麻美 様

理事会だより

第6回理事会

9月30日(月)
JA本店 大会議室

< 議案 >

- (1) 「当組合における取引のリスク評価書(特定事業者作成書面等)の定例改正について
- (2) コンプライアンス・マニュアルの一部変更について
- (3) 貸出利率の一部変更について
- (4) 顧客本位の業務運営に関する取組方針について

< 報告 >

- (1) 組合員の加入及び脱退について
- (2) 令和6年度JA共済コンプライアンス点検結果について
- (3) 地方公共団体等の貸出について
- (4) 実績報告書(金融・共済部門)について
- (5) 実績報告等(営農部門)について
- (6) 実績報告等(経済部門)について
- (7) 実績報告等(福祉部門)について
- (8) 実績報告等(総務部門)について
- (9) (株)JAサービス営業報告について
- (10) (株)JAアグリはくい営業報告について



編集後記

JAはくいの生産部会で初めて、押水花木部会がInstagramを開設しました。栽培している色々な花木や、日々の農作業のことなどを投稿していて、見ていてとても楽しいです。ぜひ、フォローしてください。JAのInstagramも、投稿を増やしていきたいと思っています。(坂元)

農業用廃プラスチック類収集 不要農薬の回収のご案内

野焼きや不法投棄は法律で罰せられますので、正しい処理で清潔な環境を保つために、JAが収集(回収)処理します。申込書に必要事項をご記入の上、下記収集(回収)場所にご持参ください。

日時: **10月30日(水)** 午前8時30分~正午

農業用廃プラスチック類収集

収集場所: カントリーエレベーター前(羽咋市深江町ト25)

対象品目: 農ポリ、ハウスビニール、マルチ類、肥料袋

農薬の空容器、育苗箱

※育苗箱の処分を予定される方は、事前に箱数をご連絡ください。

処理料金: 85円/kg (最低基本料金425円) ※税込参考料金

不要農薬回収

回収場所: 北部育苗センター(カントリーエレベーター横)

処理料金: ・一般農薬 550円/kg

・不明農薬 800円/kg

・くん蒸剤 3,400円/kg ※税込参考料金

申込締切: 10月23日(水)

※当日は、**印鑑**をご持参ください。

※処理料金は、後日請求させていただきます。

※収集・回収の詳細チラシ兼申込書は、本店 経済課・営農センター・JAグリーンはくい・アグリショップ宝達に設置してございます。

【お問合せ】 経済課 ☎26-3339

JAグリーンはくい

ふれあい産直市 らくなはくい

JAグリーンふれあい産直市の農家さんが
畑を飛び出してらくなはくいに店出します！

日時 11月9日(土) 10:00-14:00

場所 らくなはくい 屋外広場にて
(羽咋市川原町テ39番地1)

新鮮な
野菜や果物
加工品

野菜・みかん
詰め放題

出張！ふれあい産直市



羽咋の料理人に学ぼう！ 新米に合う！簡単中華

中華料理って難しいと思っていませんか？
家にある野菜とちょっとした工夫でできる簡単中華を
「中国料理 開口笑」の櫻井さんに教わります♪

11/9(土)
AM 10:00-12:00
講師：中国料理 開口笑
店主 櫻井峰明さん

参加費 **500円**

内容：調理実習2品・試食
持ち物：エプロン
※応募者多数の場合は、ご参加いただけない場合があります。
※小学生以下は親子でご参加ください。

【主催】JAはくい女性部

お申込み・お問合せ

JAはくい CS推進室
☎0767-26-3301
▶右記QRコードから
お申込みいただけます



会場：らくなはくい3階
キッチンスタジオ



申込期日
10/31(木)
定員18名

NISA口座開設 応援キャンペーン!!

キャンペーン期間

2024年10月1日(火) ~ 2025年3月31日(月)

JAはくいは皆さまの資産形成・運用を応援します！

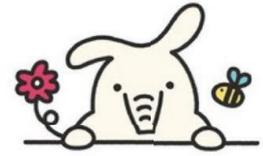
期間中、当JAで"NISA口座"を
新規ご開設いただいた皆さまに

1,000円分
JA商品券プレゼント



さらにおトク！
デビュー特典

新たに運用を開始した方に
デビュー特典をご用意♪



- プレゼントは期間内にNISA口座を開設、もしくはNISA口座で新たに運用を開始していただいた方が対象となります。
- NISA口座開設には税務署の承認が必要です。●他金融機関からの移管も対象です。●お一人につき一回までです。
- プレゼント実施までにNISA口座の移管や廃止、または投資信託の解約をされている場合は対象外となります。

- 投資信託は預貯金と異なり、元本の保証はありません。投資信託は預金保険・貯金保険の対象ではありません。取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当JAは投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は投資信託会社が行います。
- 投資信託は国内外の有価証券等で運用されるため、信託財産に組み入れられた株式・債権・REIT等の値動きや為替変動に伴うリスクがあります。このため、投資信託資産の価値が投資元本を下回るリスク等は、投資信託の購入者に帰属します。詳しくは、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。
- 投資信託運用による利益および損失は、投資信託の購入者に帰属します。
- 一部の投資信託には、特定日にしか換金できないものがあります。
- 投資信託の購入から換金・償還までの間に、直接または間接的にご負担いただく代表的な費用等には以下があります。なお、これらの手数料等はファンド・購入金額により異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。各投資信託の手数料等の詳細は契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。
- 購入時：購入時手数料がかかるファンドがあります。
- 運用期間中：運用管理手数料(信託報酬・管理報酬等)が日々信託財産から差し引かれます。
- 換金時：信託財産留保額にかかるファンドがあります。
- また、外貨に両替して購入・換金するファンドには、上記の各種手数料とは別に為替手数料がかかります。
- お申込みにあたっては、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

商号等/はくい農業協同組合
登録金融機関 北陸財務局長(登金)第107号

お問い合わせ

宝達支店 ☎29-3133 貯金課 ☎26-3340
羽咋支店 ☎26-0008

魚座 2/19~3/20

【全体運】注目度がアップするのでなかなか大変ですが
思わぬラッキーも。いつでもチャンスをつかめるよう
臨戦態勢で

水瓶座 1/20~2/18

【全体運】万が一の備えが役立ちます。防災用品の準備を。
年長者の話には耳を傾けて。友達との外出はいい気分転換に